

参加意思確認公募及び随意契約に係る情報の公開

日本地下石油備蓄㈱ 随意契約:3件、参加意思確認:0件

NO	契約件名	契約日	契約の相手先の商号 又は名称及び所在地	予定価格	契約金額	落札率	業務(工事)概要	随意契約によることとした理由	その他必要な事項 (非公表の理由、一社 応札・応募の状況)
1	岩盤タンクの臨時保安検査に関する 技術援助業務(令和2年度)	R2.7.16	危険物保安技術協会	¥2,290,000	¥1,910,000	83.41%	岩盤タンクの臨時保安検査に関し、「岩盤タンク に係る臨時保安検査の技術的事項に関する検 討会」及び「新たな臨時保安検査に関する評価」 について、技術援助を受ける。	本業務は、消防法と密接に関連し、消防庁関 係者も含めて検討を行っている業務であり、検討 内容が消防庁や地元消防本部等行政とも密接 に関係しており、公正かつ中立的な立場で技術 検討する必要がある。 業務の特殊性から技術検討において確立・統 一された検討・分析手法と、一貫した責任体制を 維持でき、また豊富な経験を有している者は同 協会のみであり、契約規程細則第30条に該当 するため。	—
2	第3回岩盤タンクの定期保安検査に 関する技術援助業務(令和2年度)	R2.7.21	危険物保安技術協会	¥3,500,000	¥3,361,000	96.03%	本業務は令和4年度以降に岩盤タンクの第3回 目の定期保安検査を受検するに当たり、保安検 査項目の内、岩盤タンクの構造及び坑道等に關 する事項を対象として、「検査項目に対応した技 術資料」のとりまとめ方法等について技術援助を 受ける。	本業務は、消防法と密接に関連する業務で、 検討内容が消防庁や地元消防本部等行政とも 密接に関係しており、公正かつ中立的な立場で 技術検討する必要がある。 業務の特殊性から技術検討において確立・統 一された検討・分析手法と、一貫した責任体制を 維持でき、また豊富な経験を有している者は同 協会のみであり、契約規程細則第30条に該当 するため。	—
3	久慈国家石油備蓄基地 地下水位 観測孔における間隙水圧計測を併 用した新管理手法に関する技術援 助業務(令和2年度)	R2.7.29	危険物保安技術協会	¥2,265,000	¥1,852,000	81.77%	久慈基地で別途実施する地下水位観測孔代替 計測・評価業務から得られる地下水位と間隙水 圧値の計測データを確認し、地下水位と間隙水 圧の併用計測による新管理手法(常時は地下水 位計測とし、年2~4回の間隙水圧測定を行って 岩盤タンク周辺の水理状況を確認する手法)の 妥当性を評価する。	本業務は、新管理手法の妥当性を評価する業 務で、検討内容が総務省や地元消防本部等行 政とも密接に関係しており、公正かつ中立的な 立場で技術検討する必要がある。 業務の特殊性から技術検討において確立・統 一された検討・分析手法と、一貫した責任体制を 維持でき、豊富な経験を有している者は同協会 のみであり、当社契約規程細則第30条に該当 するため。	—